平成２３年度総合専門部活動報告書

今年度で６回目となる総合学科交流会を、下記の要領で実施した。

１　日　時　平成２３年１１月１日（火）１０時３０分～１５時３０分
２　場　所　県教育センター　２０１研修室（天童市山元）
３　目　的
⑴　県内総合学科高等学校（５校）に学ぶ生徒の情報交流の場を設け、各校の活動紹介や学習成果発表を通して、総合学科の活性化を図る。
⑵　ワークショップ等を通して、企画能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の向上を図る。
４　参加者　天童高校、北村山高校、庄内総合高校、鶴岡中央高校、高畠高校の生徒２０名並びに県教育委員会指導主事、県教育センター指導主事、部会長及び各校担当教員７名

５　次　第
⑴　開　会
⑵　県総合部会長挨拶
⑶　県教育委員会挨拶
⑷　研修会（ワークショップ）
⑸　各校発表
⑹　交流会
⑺　講　評
⑻　閉　会

午前の研修会では５つのグループに分かれてアイスブレーキング活動（自己紹介・「じゃんけんは aiko が最高！」）を行い、初対面の緊張をほぐした後始められた。そして、「『総合的な学習の時間』の理念から総合学科の学習を考える」「『今、企業が求めている人材～社会人基礎力～』とは」の説明を受け、それに基づく２つの演習（「ウエビング」を使った「課題設定」の演習、次に「マンダラート」を使った「情報収集→整理・分析→まとめ・表現」の演習）を行った。どちらの演習も、学校生活の様々な場面で大いに役立つと思われる演習であり、生徒達は積極的にアイディアを出し合い、議論していた。

午後の各校の発表では、天童高校から寸劇による学校紹介、北村山高校から地域に根ざした総合学科を目指してと題し「千本桜計画」「すいかどら焼きの開発・販売」などについて、鶴岡中央高校から「鶴岡シルクガールズプロジェクト」についての研究発表、庄内総合高校から「キャリア学習への取り組み」と、「大震災に関わるボランティア活動参加」などの紹介、高畠高校から「生徒会を中心とした取り組みの様子」の紹介が行われた。

続いて交流会では、少ない時間の中であったが、グループごとに発表に関する質問、参加校の授業・学校行事・生徒会活動の様子などを紹介し合い、活発な意見交換を行った。全体を通して、参加生徒はワークショップや各校の様々な取り組みに大変刺激を受けていたようである。今後の各校の活性化につながる活動に生かしてくれることを期待したい。